

## -臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願-

現在、足立医療センター救急医療科では、本学で保管している診療後の診療情報を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 敗血症患者におけるICU再入室と予後に関連する因子の検討

[研究対象者] 2018年4月～2023年9月までの間に、足立医療センター救急医療科にて敗血症と診断され、治療を受けられた方

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：診断名、年齢、性別、入院期間、既往歴、動脈血液ガス所見、血液検査所見、退院時の状態など

[利用の目的]（遺伝子解析研究：無）

敗血症とは、病原体への感染がきっかけで起こる様々な臓器の機能不全のことで、生命に関わる疾患です。敗血症の患者さんは、一旦回復しても再度増悪してしまうことがあります。この研究は、その原因を解明し治療に役立てることを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2026年10月までの間（予定）

---

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されないことがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 岩本絹子

研究責任者：東京女子医科大学附属足立医療センター 救急医療科 教授 庄古知久

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学附属足立医療センター 救急医療科 小島光暁

電話：03-3857-0111（応対可能時間：平日9時～16時）